

彩北通信

月刊 No. 204
2024年2月1日発行
発行元：彩北進学塾
発行責任者：蓮 克彦

〒366-0827 埼玉県深谷市栄町17-2

TEL 048-575-3291 E-mail: info@saihoku-juku.com

蓮塾長のブログ(彩北日記) ⇒ <https://ameblo.jp/saihoku-sj/>

入試や期末テストに向けて

中学3年生はいよいよ公立高校入試まで1か月を切ります。ここまで来たら慌てても仕方ありません。今やれることをやるのみ。いろいろな問題集を手あたり次第やるのではなく、今までやったものを確認し、最終チェックへと入っていく段階です。まだまだ伸ばせますので、気を抜かず緊張感をもって学習しましょう。中学1・2年生は期末テストですね。学年末テストは範囲も広いですし、何よりも内申に大きく影響しますので、早めに準備し、ワークは3回以上取り組みましょう。小学生は学年のまとめ。苦手を苦手なまま進級しないように1つでも克服しましょう。

◎名言・一言

ラクはいつでもできます。
でも、ラクばかりしていると、もっと苦しいことが待っていたりする。
水木しげる(漫画家)

☆貴方に送る今月のおすすめ☆ 今月のおすすめは、**文庫本** です

「あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。」(汐見夏衛)

時を超えてつながれた絆。二度と会えなくても、想いは胸に、

孤独な少女と死を覚悟した特攻隊員が出会った奇跡…

▼お知らせ▼

- ・中2以下および高校生の保護者面談を実施いたします。
- ・3月4日(月)より新年度開始となります。

■最近のニュースから■

今年度採用された公立学校の教員の採用倍率は3.4倍と、過去最低となったことが国の調査でわかりました。中でも小学校は2.3倍と低く、5年連続で過去最低となっています。文部科学省によりますと、今年度採用された公立の小中学校や高校などの教員の採用試験では

▽受験者数は12万1132人で、前の年度より5258人減少した一方、

▽採用者数は1666人増えて3万5981人でした。

全体の採用倍率は3.4倍で、前の年度の3.7倍から低下し、2年連続で過去最低となりました。中でも小学校は2.3倍と、前の年度の2.5倍から低下し、5年連続で過去最低となりました。自治体別では最も低かった秋田県と大分県が1.3倍など、政令市を含め20の自治体で2倍を下回りました。

また

▽中学校の採用倍率は4.3倍

▽高校は4.9倍と

いずれも前の年度よりも低下しました。

以下、略

2023.12.25 NHK NEWS WEB

▽勉強方法ワンポイントアドバイス▽

真似て慣れる

数学は真似る・慣れることが重要です。例題を理解しながら解くことから始めて例題が理解できたら類題を解くわけです。たくさん問題を解いてください。例題を理解し、問題を解くことの繰り返しは数学の成績の上げ方です。

問題を見た瞬間に解き方が分かるようになったら完璧です。数学は、1度も解いたことが無いとほぼ解けませんので。

♪合格祈願お菓子特集♪

- ・「キットカット」(きつと勝つ)
- ・「ダルマクッキー」
- ・「勝っぱえびせん」
- ・「カナエルコーン」
- ・「勝ちグミ」
- ・「コアラのマーチ」(木から落ちない)
- ・「さや応援どう」
- ・「咲ッポロポテト」
- ・「Vなげわ、Vポテコ」